

令和3年度 事業報告

(1) 姉妹友好都市交流事業

1	ジュニア大使受入事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で受入れを中止した。 (予定していた受入れ)</p> <p>受入都市：中国杭州市 受入人数：生徒10人、引率者3人 受入日程：6日7泊</p>
2	ジュニア大使派遣事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で派遣を中止した。 (予定していた派遣)</p> <p>派遣都市：アメリカフラトン市 派遣人数：生徒10人、引率者3人 派遣日程：6泊8日</p>
3	青少年文化交流事業	<p>姉妹友好都市青少年相互の文化作品の交流を促進し、青少年の交流と国際理解を深めた。</p> <p>■全米姉妹都市インターナショナル中・高校生アートコンテスト 第33回福井市コンクール 応募数：45点（中学校2校13点、高校3校32点） 実施時期：1月～3月（本選は翌年度8月）</p> <p>■中国（杭州）国際少年児童漫画大会 応募数：55点（小学校1校17点、中学校5校22点、高校3校16点） 実施時期：12月～3月（授賞式は翌年度9月以降）</p>
4	市民訪問団受入事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で受入れを中止した。 (予定していた受入れ)</p> <p>受入都市：中国杭州市（友好都市提携30周年） アメリカフラトン市（友好都市提携30周年） 受入人数：各20人</p>
5	市民訪問団派遣事業	<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で派遣を中止した。 (予定していた派遣)</p> <p>派遣都市：中国杭州市（友好都市提携30周年） アメリカフラトン市（友好都市提携30周年） 派遣人数：各20人</p>
6	市民文化交流促進事業	<p>国際交流に関心のある市民グループと姉妹友好都市の市民グループとの間で連絡調整やコーディネーター派遣を行い、相互交流を促進した。</p> <p>■韓国水原市とのオンライン交流 実施回数：12回（毎月1回） 参加者総数：福井市民94人、水原市民79人、 延べ計173人</p> <p>■水原市「姉妹友好都市の夜」オンラインステージ 福井市のヨサコイチーム3団が動画出演</p>

7	その他国際交流事業	<p>■東京オリンピック・パラリンピックに出場するスロベニア選手団が福井市で事前キャンプをした際に通訳ボランティアがサポートを行った。</p> <p>オリンピック：通訳11人（7月12日から20日まで） パラリンピック：通訳10人（8月14日から23日まで）</p> <p>■福井市杭州市友好都市提携30周年記念中高生オンライン交流 実施日：11月22日（月） 実施校：中学校 福井市安居中学校 — 杭州観成実験学校 高校 福井県立足羽高等学校 — 杭州市余杭文昌高級中学校</p>
---	-----------	---

(2) 多文化共生交流事業

8	外国人児童生徒サポート事業	<p>日本語指導や通訳・翻訳のボランティアを市内小中学校に派遣し、外国人児童生徒や帰国児童生徒への日本語初期指導及び学校生活に対応するために必要な通訳を実施した。</p> <p>日本語指導 実施回数：351回 対象児童生徒：7人 通訳派遣 実施回数：9回 対象児童生徒：5人</p>
9	交流型日本語教室事業	<p>日本人市民と外国人市民が日本語で気軽に交流し、それぞれの文化を理解するとともに、多文化共生社会実現に向けた情報交換や意見交換を行う「しゃべり場」を開催した。</p> <p>実施回数：19回 参加者：外国人59人、日本人145人、延べ計204人 会場：福井市総合ボランティアセンター等のほかに、感染状況を見てオンラインでも実施（うち6回）。</p>
10	日本文化体験学習事業	<p>外国籍市民を対象に、日本の文化や習慣への理解を深めるため、福井の伝統文化の体験、行事参加、施設紹介などを実施した。</p> <p>■ 9月25日（土） 浴衣で養浩館ウォーク 外国人7人、日本人11人 ■ 9月26日（日） 浴衣で養浩館ウォーク 外国人9人、日本人11人 ■ 10月30日（土） 和菓子作り体験 外国人6人、日本人8人</p>
11	多文化共生推進事業	<p>市民が多文化共生社会の在り方を考える機会を設け、市民の多文化共生に対する意識の高揚と知識の向上を図ることを目的に、オンライングローバルフェスタを開催した。</p> <p>日時：10月31日（日）午前11時から午後3時まで 当日のZoom配信の様子を、Youtubeで配信中。</p>

12	おもてなし通訳ボランティア育成事業	<p>福井を訪れる外国人に対するもてなし環境の向上を目的に、おもてなし通訳ボランティアの育成を図るため、福井県内の観光地等で外国人を案内する「おもてなし英会話動画」4本をオンラインで発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■花蓮公園編 ■一乗谷朝倉氏遺跡編（1）（2） ■越前がにミュージアム編
13	外国人の防災対策事業	<p>外国人への防災意識の向上を図るほか、日本語を十分に理解できない外国人にも災害情報を理解でき、避難行動がとれるよう、災害時の情報をわかりやすく伝えるため、やさしい日本語や外国語での情報提供を学んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■災害時のやさしい日本語研修会（オンライン開催） （福井県危機対策・防災課との共催） 日時：2月24日（木）午後1時30分から3時まで 参加者：30人 ■災害時の翻訳ボランティア研修会 日時：3月26日（土）午前10時から12時まで 参加者：9人 ■SNSを通じて、防災情報等をやさしい日本語で随時発信した。
14	異文化理解推進事業	<p>市民の多文化共生への理解を深めるため、在住外国人ボランティアによる母国の文化紹介ワークショップ、市内施設を利用したイベント、料理・文化教室等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■小学生対象ワールドツアー （1）コンゴ、バングラデシュ、中国、マレーシア、メキシコの講師と交流 日時：7月29日（木） 参加者：外国人10人、日本人17人 （2）アメリカ、バングラデシュ、フィリピン、ウズベキスタンの講師と交流 日時：10月10日（日） 参加者：外国人7人、日本人27人 ■ワールドクッキング ロシア料理 日時：12月3日（金） 参加者：外国人1人、日本人10人 ■ワールドクッキング アメリカ料理 日時：12月13日（月） 参加者：外国人3人、日本人7人 ■おうちでワールドクッキング ブラジル料理（オンライン開催） 日時：2月17日（木） 参加者：6人（Zoom参加者）

15	異文化理解地域交流事業	<p>公民館などの社会教育施設、福祉施設、児童館、学校等での集まりに在住外国人ボランティアを派遣し、地域住民との交流を通して異文化理解を促進し、多文化共生の地域づくりを推進した。</p> <p>実施回数：2回</p> <p>参加者：子ども47人、大人9人 延べ計56人</p>
16	外国人児童生徒サポーター研修事業	<p>日本語指導や通訳のボランティアを対象とした研修や教材の研究・開発など、技能向上や知識習得に当たった。また、日本語サポートクラスを開催した。</p> <p>■運営会議 実施回数：6回 参加者：38人</p> <p>■サポートクラス 実施回数：28回 学習者：124人 ボランティア：118人</p> <p>■勉強会 実施回数：8回 参加者：42人</p> <p>■サポーター研修会 参加者：12人</p>
17	福井の歴史文化通訳研修事業	<p>協会登録の通訳ボランティアを対象に、福井の歴史や文化に関する通訳技術習得のための研修会を開催し、国際交流・多文化共生交流における通訳ボランティア活動機会の拡大を図った。</p> <p>■神社へ外国人を案内する場合の通訳</p> <p>(1) 足羽神社の案内・参拝について学ぶ 日時：10月16日(土) 参加者：17人</p> <p>(2) 案内説明の翻訳 日時：11月6日(土) 参加者：17人</p> <p>(3) 通訳案内の実践 日時：11月20日(土) 参加者：26人</p>
18	会員等研修事業	<p>■北陸都市国際交流連絡会総会及び研修会(オンライン開催) 日時：7月2日(金) 参加者：8人</p> <p>■福井県内の国際交流団体とのオンライン情報交換会 日時：6月29日(火) 参加者：9人</p>

(3) その他

19	広報紙発行・情報発信事業	<p>■広報紙「fcia だより」を、6月、12月、3月に発行した。</p> <p>■ホームページやフェイスブック等のSNSを利用し、情報を発信した。</p> <p>■福井県国際交流協会主催の「福井国際フェスティバル」に参加した。</p> <p>日時：10月24日(日)</p>
----	--------------	---